



3月20日

県政経営会議 意見交換資料

【テーマ】

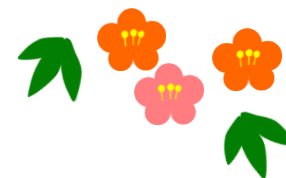
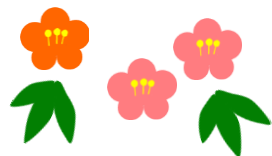
“滋賀県庁のパーパス”について考えてみる

【資料作成】
企画調整課
行政経営推進課

★ “滋賀県庁のパーパス”について考えてみる🌙

令和5年の新年あいさつ

職員皆さん一人ひとりの力。この力を更に発揮できるように、改めて我々の仕事を振り返り、滋賀県庁の存在意義、パーパスを議論してみたい。



令和5年3月の談話

ご縁あって、県庁で県職員として一緒に働いている。
その「意味」を、改めて再確認するところから始めてみませんか？
「私たちは何のために、誰のために、今、ともに働くのか？」
まずは、経営会議等で意見交換するところから始めませんか？



“滋賀県庁のパーパス”について考えてみる



3月の談話から

「私たち滋賀県庁のパーパスは？」と問われて、私たちはなんと答えられるでしょうか。
「公務員です。」「行政です。」「県民のためです。」、いずれも外れてませんが、「共感」のフックになるだろうか？
問題意識の出発点はこんな考えでした。

「パーパス」を共有することで、仕事や行政経営に一体感を持ってないか？
「大切にしたい価値」について、県民の皆さん（県内外）から選択していただく材料にならないだろうか？
私たちが、今、ここにいる。ご縁あって、県庁で県職員として一緒に働いている。
その「意味」を、改めて再確認するところから始めてみませんか？ということです。

「私たちは何のために、誰のために、今、ともに働くのか？」
それぞれが考え、職場の中で年代や立場も超えて議論し、全体の最大公約数として確認することができれば、
それを県民の皆さんに、滋賀県内外にも発信・宣言したいと思います。

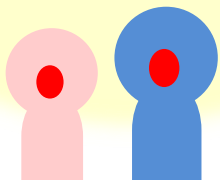
行政を推進するための、共感の輪の核、起点になればいいですね。
新たな職員・教職員を採用するメッセージにもなるのではないかと考えます。

時として悩み、立ち止まり、考える時の「ものさし」にもしたいと思います。
まずは、経営会議等で意見交換するところから始めませんか？
「パーパス」の内容だけでなく、その議論の進め方も含めて意見を出し合っていきたいと思います。
できるだけ現場の新たな負担にならない形を一緒に考えていきたいと思いますので、積極的に参画してください。

★ “滋賀県庁のパーパス”について考えてみる 🌙

新年のあいさつで少しザワつき、3月の談話を聴いてまだモヤモヤした感じも…

パ、パーパス？



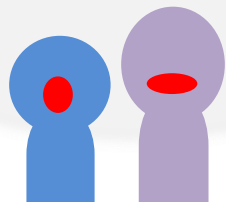
目的？存在意義？



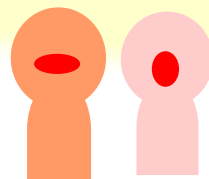
それって民間企業じゃ？
住民の福祉の増進じゃないの？



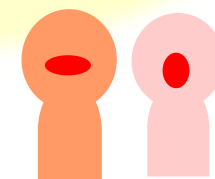
「滋賀県庁」の最大公約数？



一緒に働く「意味」
の再確認…？



基本構想とか行政経営
方針は…？



★ “滋賀県庁のパーパス” について考えてみる

いろいろググってみる

☑ パーパスとは…

自社の存在意義を明確化し、社会に与える価値を示す

☑ パーパス経営

パーパスを軸にして企業活動を行い、社会に対して貢献していくこと

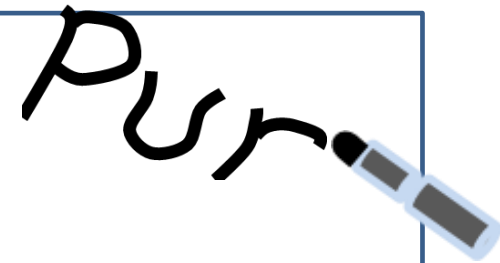
☑ パーパス経営のメリット

「ステークホルダーからの支持」

- ・パーパスが共感されれば応援してもらえる

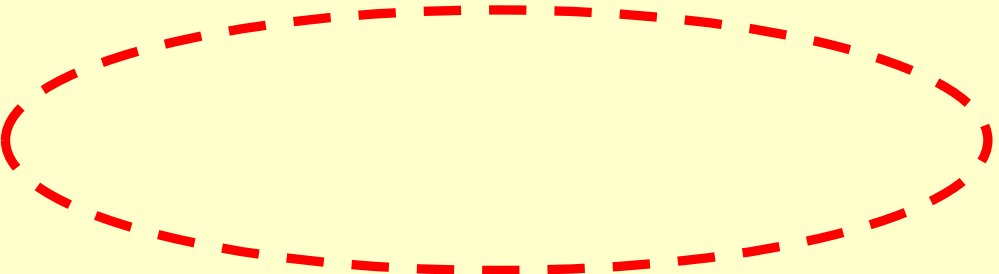
「従業員のエンゲージメントを高める」

- ・仕事における自分の存在意義が明確になり、モチベーション向上・革新や変化を生み出す
- ・何のために仕事をして何を実現するのが明確になり、革新や変化を生み出しさらなる成長に



★ “滋賀県庁のパーパス” について考えてみる

位置づけを考えてみる

M V V	企業経営の核として扱う概念 未来に向けて実現すべき姿	ミッション	組織目標
		ビジョン	基本構想（基本理念） 「変わる滋賀 続く幸せ(Evolving SHIGA)」 P3 滋賀の未来をつくっていくための将来ビジョン P17 自分らしい未来を描くことができる生き方と、その土台として、経済、社会、環境の三側面のバランスの取れた持続可能な滋賀を目指す。
		バリュー	行政経営方針（経営理念） 「対話と共感、共創で築く県民主役の県政の実現のために」
パーパス	県庁としての存在意義 ※社会的とのつながりを意識 ※M V Vと異なり、一度策定すると大きくは変わらない		

★ “滋賀県庁のパーパス” について考えてみる

企業のパーパスをみる

〈ソニー〉

クリエイティビティとテクノロジーの力で、世界を感動で満たす。

〈味の素〉

食と健康の課題解決

〈ケロッグ〉

信頼される食品ブランドを通じてみんなにとってより良い日々 と”場” を創り続ける

〈日産自動車〉

人々の生活を豊かに。イノベーションをドライブし続ける

〈ユニリーバ〉

サステナビリティを暮らしの“あたりまえ”に

〈東京海上ホールディングス〉

お客様や地域社会の“いざ”をお守りすること

〈ASKUL〉

あす
仕事場とくらしと地球の明日に「うれしい」を届け続ける。

〈NECグループ〉

Orchestrating a brighter world

安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指す

〈滋賀銀行〉

お金の流れを通じて地域の皆さまを幸せにする

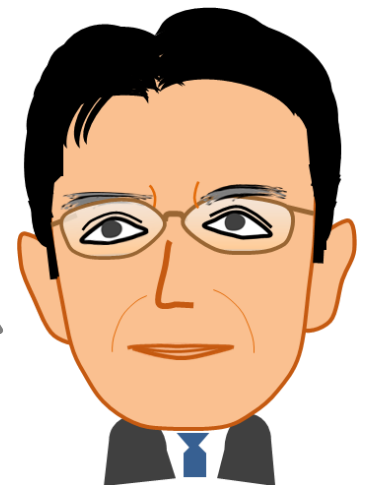
味の素さんは、2年かけて
つくったらしいよ！



★ “滋賀県庁のパーパス”について考えてみる 🌙



経験豊かな幹部のみなさんは、
どう感じますか？
もしかしてご自身の中で
パーパス的なもの、ありましたか？



★ “滋賀県庁のパーパス” について考えてみる 🌙

どう議論していくのか考えてみる

 経営会議でざくばらんに議論

まずは幹部職員でフリートーク
を試してみる

 職場研修や職階別の研修を活用

例えば、研修の時間を少しだけ“パーパス”の
議論にあててみる

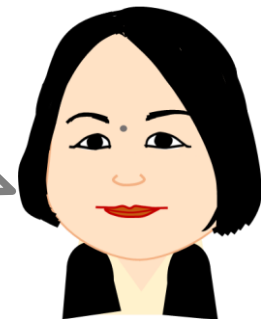
 組織目標の議論の中で

それぞれの組織の“パーパス”についても
合わせて考えてみる

 サマーセミナー  などの場を活用

サマーセミナー（幹部職員対象）のテーマの
一つにして意見交換

将来を担う若い職員に参
画してもらったり、いろ
んな議論の進め方が考え
られますよねえ…



★ “滋賀県庁のパーパス” について考えてみる 🌙

💡 外部の方を招いて一緒に？

企業でパーパス経営に携わった方や、
県外の行政職員などを招いて議論してみる

💡 職階・職種を超えた意見交換

職階・職種を超えた意見交換の場を創るほか
既存の意見交換の場があれば活用することも

💡 若手中心のグループをつくって

若手職員中心のグループをつくって、“パーパス”
をどうつくっていくかアイデアを出し合う

💡 庁内公募や投票なども？

“パーパス”の公募や投票といった
やり方もありか

💡 オフサイトミーティングのようなことも

議論が盛り上がったら、時にはオフサイトも
あっていいかも

みなさんならどうしま
すか？

